



19建士第13号
平成19年5月1日

国土交通省道路局長 様

天龍村長 大平



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

このことについて、今後の道路政策や道路の整備・管理に関する意見として、別紙のとおり提出しますのでお願いします。

(別紙)

中期計画作成のための今後の道路政策や道路整備・管理に関する意見

この度の意見提出の機会を頂きましたので、はじめに一言申し上げますが、道路特定財源の一般財源化について反対するものであります。しかし、昨年12月に、道路特定財源の見直しに関する具体策について、閣議決定されたことに伴い、今後の道路政策の基本方向を示すため、中期的に取り組む計画の中で、どのようなことに重点を置き、取り組むべきかについて、国民各層から多くの意見を広く募集し検討されることは大変ありがたいことであり、不公平の無い道路政策となりますようご検討をお願いします。

我が天龍村は、高齢化率50%を超え人口1,900人の小規模な山村ですが、この過疎地に住む人々がより安全で安心して暮らせるためにも、また、都市部との生活水準の格差を是正するためにも、道路整備は最も重要であると考えます。

つきましては、天龍村の住民の視点に立ち、この地域にとって将来展望の開けるような道路施策の立案を期待し、下記のとおり意見を申し上げますので宜しくお願い致します。

記

1、重点化を進める上で重視すべきことについて

- ・優先して取り組みをお願いしたいのは、遅れている地域の道路網を整備することが第一であり、地域間を結ぶ幹線道路と地域の生活道路を整備し、安全な道路網の整備を図り、通勤通学や医療機関への通院についても安心して通行できるようにすると共に、災害にも強い道路となることにより地域の生活水準の向上が期待できる。
- ・道路構造物の高齢化に対応する長期利用方法を検討することは必要であるが、当村のような山間部の中には、幅員も狭く旧基準により架けられた橋梁のため、老朽化が進み、危険な状況となっている橋もあります。しかも、地域で唯一の幹線道路である国道であり、優先順序を考えるにあたっては、第一にそれぞれの地域での必要性を考慮し、また、都市部と山間部との地域格差も重視し、地域を区別した事業の取り組みをお願いしたい。
- ・道路網が整備されている都市部と違い、山間部の改良率が低い道路については、改良整備を優先していただきたい。
- ・優先度の決定にあたり、費用対効果のウエイトが大きく、人口密度の少ない山間地域では後回しにされてきたが、当地域のような山間部では国土保全面積が広く、この地域の住民の生活を維持する上で必要な投資もウエイトが高いと考えます。この地域が維持されてこそ国土保全の効果が大きなものとなりますので、山間部の道路整備については特に重点を置いて頂きたいと思えます。

- ・観光振興が地域の活性化に果たす役割は大きいものがあり、それを支える道路整備は大変重要であります。大型バスが通り抜けできない国道や県道は地域の観光振興にとって大きなネックであり、優先的に早期改良を望みます。現実、道路事情が悪いことによりバスの乗り入れもできないことは活性化を進める上でも残念でなりません。

2、効率化を徹底的に進める上で重視すべきことについて

- ・道路改良整備等事業の実施について、現在は改良や災害防除事業等工種で区別されているため、拡幅の必要がある箇所に、防災工事を施工するような状況がありますが、不効率であり、地域住民の要望が十分反映されていないように感じられます。同じ路線の事業であれば、工種が違っていても効率良く計画的に施工することにより、経費の節減や工期の短縮等の事業効果が上がるものと思います。

3、村内の国県道に関する具体的な道路整備に係る意見について

- ・国道418号天龍村十方峡バイパス工区の改良整備促進、天竜川橋の早期架け替え、特殊改良事業の野竹～戸口等の未改良区間の整備により大型バスの通行を可能にして頂きたい。
- ・主要地方道飯田富山佐久間線、十方峡橋から平岡ダム間及び阿南町南宮温泉付近の2車線改良化に早期着手して頂きたい。